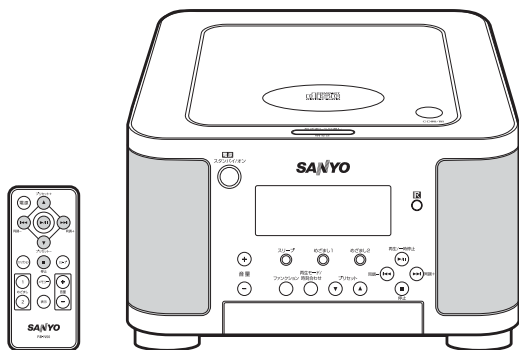
取扱説明書

CDシステム
品番 DXD-N50

保証書付 裏表紙にあります

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は保証書付になっています。保証書は「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

上記のマークのディスクを再生できます。

もくじ

取扱説明書には色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

△ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
⃠ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。
● の記号は「しなければならない行為」を示します。

お願い

「安全上のご注意」のイラストと本機とでは若干形状等が異なることがありますがご了承ください。

⚠ 警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本体の電源ボタンで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 煙が出ている、変なにおいや音がする(異常状態)
  煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本機の内部に水などが入った
- 異物が本機の内部に入った
- 音が出ないなど(故障状態)
- 倒したり落としたりして、キャビネットを破損した

電源プラグを
コンセントから抜く

警告

電源について

■電源コード接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

- 電源プラグはコンセントへ確実に接続する。
- 電源コードは束ねたまま使用しない。
- たこ足配線はしない。

■電源コードを傷つけない

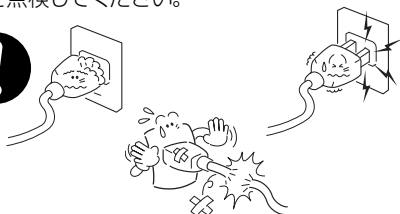
無理な使いかたをするとコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- 電源コードの上に重いものを乗せる。
- 途中でつぎ足したりして加工する。
- 無理に折り曲げる。
- 傷をつける。
- ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。

禁　止

電源コードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■定期的に点検を

設置時から1年に1度は電源コンセントと電源プラグの間にホコリが付着していないか、電源コードに傷みがないか、電源プラグが抜けかけていないかなどを点検してください。

■電源電圧100V以外や国外では使用しない

表示された電源電圧（AC 100V）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。また、本機をAC電源で使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

禁　止

■雷が鳴り出したら

電源プラグやアンテナには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

使用方法・設置

■分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

分解禁止

■本機の上に水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。

禁　止

はじめに

⚠ 警告

■ぬらさない

- 本機をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場、水辺、雨天の中などでは使用しないでください。

水ぬれ禁止

■異物を入れない

通風孔やディスク挿入口などから、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。（特に小さなお子さまのおられるご家庭はご注意ください。）火災、感電の原因となります。

禁　止

■ボタン電池を乳幼児の手の届くところに置かない

禁　止

誤って飲み込むと、窒息したり、中毒の原因となります。万一、飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

■通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。本機の後部や底部などに通風孔があり、次のような使い方はしないでください。

- 本機をあお向けや横倒しし、逆さまにする。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く。
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上に置く。

禁　止

■壁にぴったりつけない

本機の設置は、壁から10 cm以上の間隔をあけてください。また、他の機器との間は少し離してください。

ラックなどに入れるときは、本機の天面および背面からそれぞれ10 cm以上のすきまをあけてください。すきまがないと、内部に熱がこもり火災の原因となります。

禁　止

⚠ 注意

■電源プラグを抜くときの注意

ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

■本機の上に重いものを置かない

禁　止

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、**本機の上に乗らないでください。**（特に小さなお子さまのおられるご家庭はご注意ください。）

■レーザー光源をのぞき込まない

禁　止

レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

⚠ 注意

■設置場所に注意

- じゅうたんやたたみ、塩化ビニール製の床材や家具などの上に設置するときは、下に板などを敷いてください。直接置くと床面が変色することがあります。
- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

■本機を不安定な場所に置かない

平らで水平な場所に設置してください。不安定な場所に置きますと倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■ディスク挿入口に手を入れない

けがの原因となることがあります。（特に小さなお子さまのおられるご家庭はご注意ください。）

■持ち運びの注意

- ディスクを取り出してください。
  電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、外部接続をすべて外してから持ち運びしてください。接続したまま持ち運びするとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

■スピーカーの前に割れやすいものなどを置かない

スピーカーからの空気圧により倒れたり、落下して、故障やけがの原因となることがあります。

■変形やひび割れしたディスクは使用しない

変形、ひび割れ、または接着剤などで補修したディスクは、使用しないでください。ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

また、セロハンテープやレンタル店のラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクも使用しないでください。

■ヘッドホンやイヤホンの音量に注意

音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■音量に注意

- 電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

■他機器との接続について

オーディオ機器などを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。電源を入れたまま接続すると、感電、けがの原因となることがあります。

■クレジットカードなどをスピーカーに近づけない

本機のスピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどは、スピーカーのそばに置かないでください。データが壊れて使用できなくなることがあります。

⚠ 注意

■電磁波の発生する機器に近づけない

携帯電話、充電器や電磁波の発生する電気製品に近づけない。電磁波のためにノイズの影響が生じることがあります。

■長期間(1ヶ月以上)使用しない場合やお手入れの際の注意

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、バックアップ用電池の消耗を防ぐため、電池を抜いておいてください。

■電池使用上の注意

電池の使い方を誤ると、電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- CR2025リチウム電池以外は使用しない。
- 極性(⊕と⊖)に注意し、表示通りに入れる。

- 電池を充電、加熱、分解したり、火や水の中に投入しない。ショートさせない。

- 長期間(1ヵ月以上)使用しないときは、電池を取り出しておく。

もし、液もれが起こったときは、電池ケースについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

付属品をお確かめください

リモコン(RB-N50)……1
CR2025リチウム電池が、リモコンに入っています

CR2025リチウム電池(バックアップ用)……1
本体背面に入っています

本書(取扱説明書・保証書付) 1

著作権について

- 放送やMD、DVD、CD、レコード、その他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従ってそれらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、及び営利(店のBGMなど)のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。また、無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては「日本音楽著作権協会」(JASRAC)におたずねください。

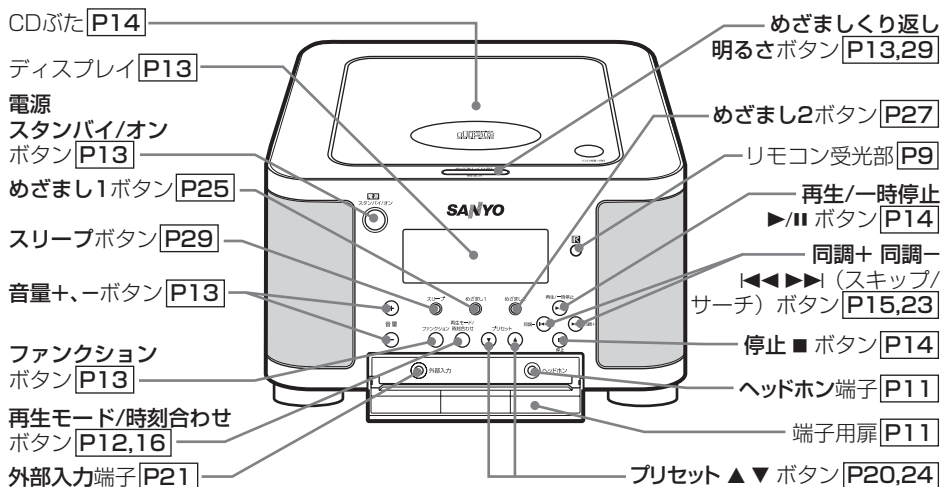
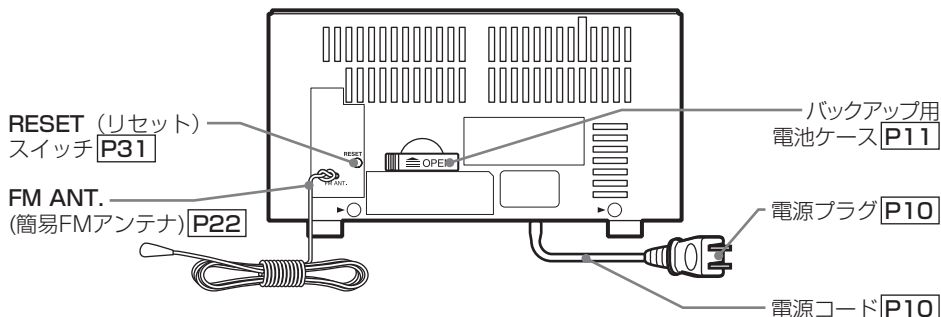
JASRAC本部:TEL.　03-3481-2121
FAX.　03-3481-2150
URL　http://www.jasrac.or.jp/

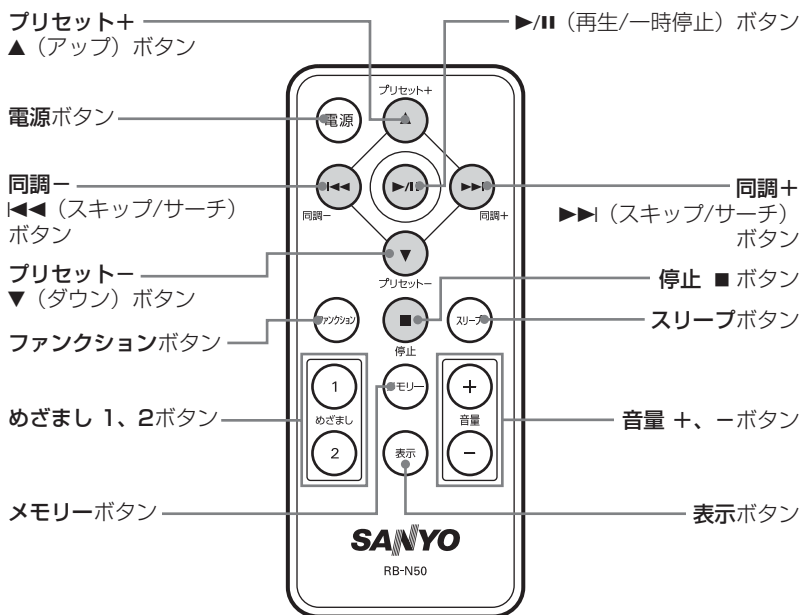
各部のなまえ

本取扱説明書では基本的に本体を中心に操作のしかたを説明しています

- 本体と同じまたは似たなまえのリモコンのボタンは、操作のしかたも同じです。
- 表示例として使用している表示画面については、実際の画面と異なる場合があります。

正　面

背　面

はじめに

リモコンについて

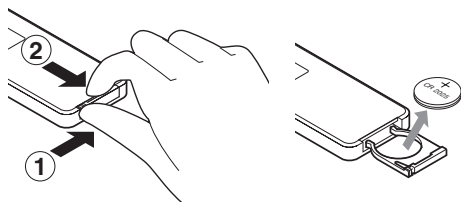
各部のなまえ

リモコンのボタン電池について

■ 初めてリモコンを使う場合

CR2025リチウム電池(付属)が、あらかじめリモコンの中に入っています。図のようにプラスチックシートを引き抜くと、使用できます。

- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを本機の近くで操作しても動作しなくなりますので、新しい電池に交換してください。
- 付属の電池はモニター用です。寿命が短いことがありますが、ご了承ください。

■ 電池を取り替える場合

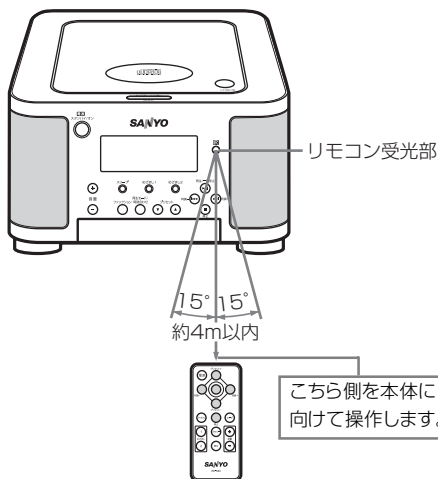
①を押さえながら、②の方向に引き出します。
(取り出すには、少し力を入れてください。)

電池はCR2025 リチウム電池を使用してください。

- 不要となった乾電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示(条例)にしたがって処理してください。

ご注意

- リモコンを長期間(1ヶ月程度)使用しない場合は、電池を取りはずしてください。リモコン内の電池が液もれを起こす場合があります。

リモコンの使える範囲

リモコン受光部から水平左右15度、垂直上下15度、直線距離約4mまでの範囲です。それ以外の範囲ではリモコン操作できないことがあります。

- リモコン受光部とリモコンとの間に障害物があると、操作できないことがあります。
- リモコンの電池が消耗するとリモコンを操作しても動作しなくなりますので、新しい電池に交換してください。
- 直射日光下やインバーター蛍光灯の近くなどで強い光が当たると、正常に動作しないことがあります。

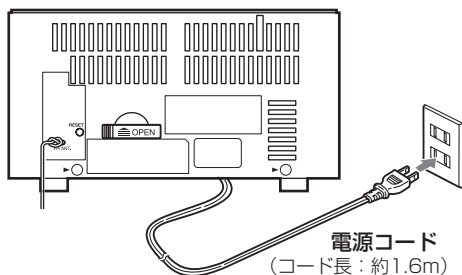
⚠ 警告

ボタン電池を乳幼児の手の届くところに置かないでください。

誤って飲み込むと、窒息したり、中毒の原因となります。万一、飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

電源と接続について

AC電源に接続する

電源プラグをAC100Vコンセントに接続してください。

ご注意

- 電源コードを抜き差しするときは、本体の電源を切ってからおこなってください。先に電源を切らないと、ディスクに傷をつけたり故障の原因となります。

ちょっとこれを！

- 近くに置いたテレビに色ズレを生じたり、本機のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本機をテレビから離してご使用ください。

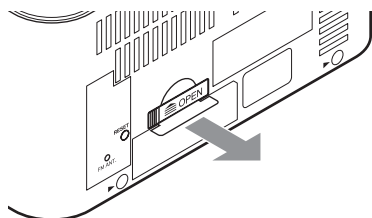
時計／メモリーバックアップ用電池について

CR2025リチウム電池（付属）を入れておくと、停電時や電源コードを抜き差ししたときでも、時計の動作と設定した各種メモリーを保持します。

ご注意

- 電源コードを接続していないときは、常にバックアップ用電池が消耗しています。長期間（1週間以上）電源コードを接続しないときはバックアップ用電池の消耗を防ぐため、電池を抜いておくことをお勧めします。ただし、この場合時計、設定された各種メモリーが初期化されますので再度設定し直してください。

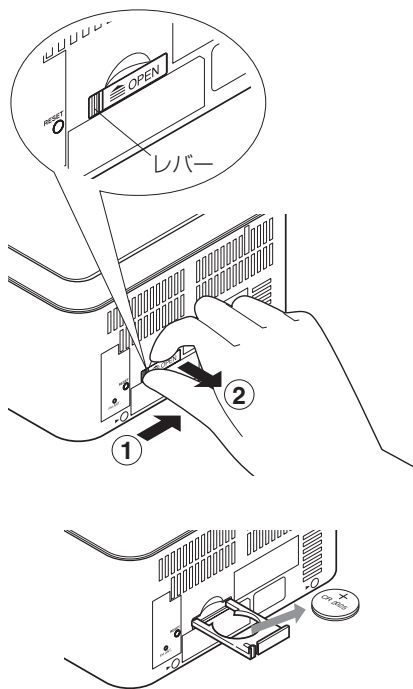
■ 初めて本機を使う場合

CR2025リチウム電池（付属）が、あらかじめ本機の背面に入っています。図のようにプラスチックシートを引き抜くと、使用できます。

- バックアップ用電池が消耗すると、停電時や電源コードを抜き差ししたときに時計、設定した各種メモリーが初期化されますので、新しい電池に交換してください。
- 付属の電池はモニター用です。寿命が短いことがありますが、ご了承ください。

■ 電池を取り替える場合

ご注意

- CR2025リチウム電池を交換するときは、電源コードを接続したままでおこなってください。

バックアップ用電池ケースのレバーを①の方向に押さえながら、②の方向に引き出します。
（取り出すには、少し力を入れてください。）

電池はCR2025 リチウム電池を使用してください。

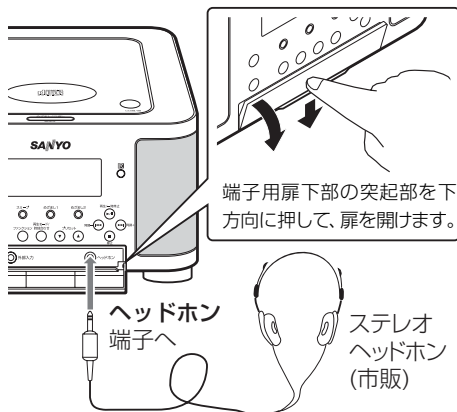
- 不要となった乾電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）にしたがって処理してください。
- この電池が消耗してくると、停電時や電源コードを抜き差ししたとき、時計が狂ったり、設定した各種メモリーが初期化されることがありますので早めに交換してください。

他の機器を接続する

前面の外部入力端子に接続する

ビデオデッキやDVDプレーヤー等の外部機器の音声出力端子からオーディオケーブル（市販）を使って外部入力端子に接続します。
詳しくは接続する各外部機器の取扱説明書をご覧ください。

ヘッドホンで聞く

前面の端子用扉を開けて、ミニプラグ付のステレオヘッドホン（市販）またはイヤホンをヘッドホン端子に接続する

- ヘッドホンを接続するとスピーカーから音が出なくなります。

ご注意

- ヘッドホンでお聞きになるときは、耳を刺激するような大きな音量で長時間お聞きにならないようにしてください。聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 端子用扉を開いて使用中は、扉に強い力が加わらないようにご注意ください。

音のエチケット

音のエチケット
楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。音量は時間と場所に応じて適度に調節してください。特に夜間の音楽鑑賞には気をくばりましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

準備

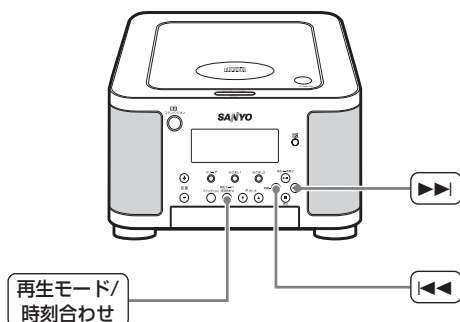
時計を合わせる

ACコンセントに電源コードを差し込むと、時刻を合わせるまでは時計表示が点滅します。この状態で、現在時刻を合わせてください。時刻合わせは、誤操作を避けるため、電源を切った状態でおこないます。
めざまし・タイマー演奏などのタイマー機能を使うため、最初に時刻を合わせておいてください。

（例）「18時30分（午後6時30分）」に合わせる

1 **電源が切れた状態で、再生モード/時刻合わせボタンを約2秒以上押す**
ディスプレイの「時」表示が点滅します。

2 **|◀◀ または ▶▶| ボタンを押して、時間を「18」に合わせる**

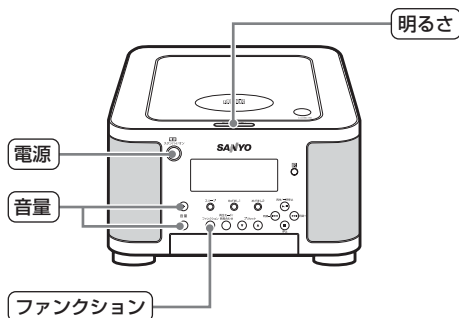
3 **再生モード/時刻合わせボタンを押す**
ディスプレイの「分」表示が点滅します。

4 **|◀◀ または ▶▶| ボタンを押して、分を「30」に合わせる**

5 **再生モード/時刻合わせボタンを押す**
時計が動きだします。

- 時報（「117」に電話）に合わせて押すと、時刻を正確に合わせることができます。

ちょっとこれを！

- 時刻を設定した後に時計表示が点滅表示しているときは、停電や電源コードの抜き差し時にバックアップ用電池の消耗により、時計が止まっていたことを示します。もう一度時刻を合わせてください。
- 長時間使用していると、時刻表示がずれることがあります。その時は、再度正しい時刻に設定しなおしてください。
- 設定した時刻を変更したい場合は、上記手順と同様の操作をおこなってください。
- 他の操作（CD演奏やラジオ）中に時刻を確認するには、リモコンの**表示**ボタンを押してください。数秒後、もとの画面に戻ります。
- 本機の時計は24時間表示です。
- 時刻合わせのとき、約10秒ほど放置すると時刻表示に戻ります。時刻が正しくセットされなかった時は、再度、時刻を合わせなおしてください。

共通の操作

電源を入れる／切るには

電源ボタンを押す

電源が入り、ディスプレイが点灯します。

- ファンクションは電源を切る前のファンクションになります。ただし、めざましタイマーのアラーム音動作後は、「（効果音）」ファンクションになります。

もう一度電源ボタンを押すと電源が切れる

時計表示に切り替わります。

ちょっとこれを！

- 音量や周波数などの各種設定内容は、電源を切る前の設定が保持されます。

音量を調節する

音量＋または－ボタンを押す

ディスプレイに音量レベル(VOL 00～ 32)が表示されます。

ご注意

- CDはノイズが少なく、レコードやカセットテープのようにノイズを聞きながら音量を調節しますと、思わぬ大音量になることがありますので、ご注意ください。特にヘッドホンでお聞きの場合、耳をいためることがありますので、ご注意ください。

ちょっとこれを！

- 電源を切ったときは、電源を切る前の音量が保持されます。ただし、めざましタイマーのアラーム音動作後は、自動的に「VOL 20」に設定されます。

ファンクション(音源)を切り換える

ファンクションボタンを押して希望のファンクションを選ぶ

押すたびに、以下のように切り換わります。

ちょっとこれを！

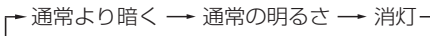
- ファンクションが切り換わると、CD演奏は自動的に停止します。

ディスプレイの明るさを変える

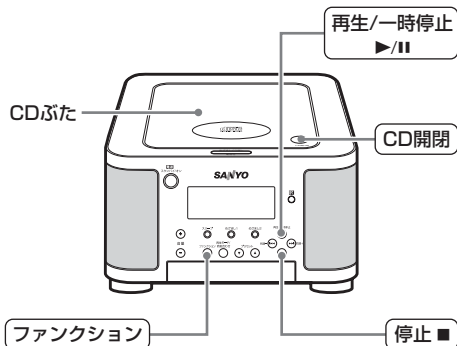
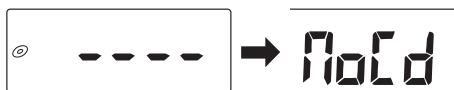
ディスプレイの照明の明るさが気になるときは、消灯または通常よりも暗くすることができます。

明るさボタンを押して、希望の明るさを選ぶ

押すたびに、以下のように切り換わります。

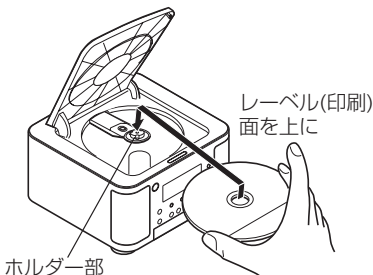
通常より暗く → 通常の明るさ → 消灯

ちょっとこれを！

- 電源を切ると設定は解除され、次に電源を入れると通常の明るさで点灯します。
- 電源を切った状態でもディスプレイの明るさを変えることができます。上記と同様の操作をおこなってください。

CDを聞く

1 ファンクションボタンを押して「◎(CD)」ファンクションを選ぶ

2 CDぶたを開ける

CDぶたの「CD開/閉」部を押してください。

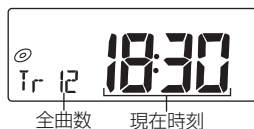
3 CDを入れる

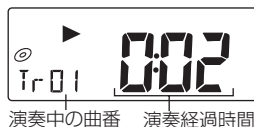
カチッと音がするまでしっかりと中央のホルダーにはめ込んで固定します。

- 一度に2枚以上のCDを入れることはできません。

※ CDについては P16、19 を参照してください。

4 CDぶたを閉める

CDぶたの「CD開/閉」部を押して、カチッと音がするまで確実に閉めてください。

ディスプレイに「- - - -」を点滅表示した後、CDに入っている全曲数を表示します。

5 再生/一時停止 ▶/ll ボタンを押す

ディスプレイに「▶」を表示し、曲番1から演奏が始まります。

最後の曲が終わると自動的に止まり、ディスプレイにそのCDに入っている全曲数を表示します。

ご注意

- 演奏中に本機を動かしたり、CDぶたを開けないでください。CDを傷つけることがあります。
- CDぶたを上から強く押さないでください。故障の原因となります。
- CDぶたの上に物を置かないでください。CDぶたが開くときに、物が倒れて破損やけがの原因となります。また、CDぶたの故障の原因となります。

演奏を途中で止めるには

停止 ■ ボタンを押す

演奏を一時的に止めるには

演奏中に再生/一時停止 ▶/ll ボタンを押す

ディスプレイの「▶」表示が点滅します。

もう一度押すと再び演奏が始まります。

CDを取り出すには

停止 ■ ボタンを押してCDの回転が停止してから、CDぶたの「CD開/閉」部を押す

ちょっとこれを！

ロゴマークの入ったCDをご使用ください。

- CDが正しい位置にのっていないと、CDに傷をつけたり故障の原因となります。
- CDの裏表を逆に入れると「noCd」を表示し、演奏できません。
- CDに傷、指紋、ほこりがついていると、演奏できないことがあります。
- CD-R/RWディスクについて
  本機はCD-DA※フォーマットで記録されたCD-R/RWディスクを演奏することができますが、録音された環境や内容によっては演奏できないこともあります。
  未記録のCD-R/RWディスクを入れないでください。ディスクの読み込みに時間がかかることがあり、誤って回転中にディスクを取り出そうとした場合、ディスクを傷つけることがあります。
  ※ CD-DAは、Compact Disc Digital Audioの略で、一般オーディオCDに使用されている音楽収録用の規格です。
- 本機ではCD-R/RWディスクに録音することはできません。
- MP3またはWMAファイル形式のディスクは演奏できません。
- VCD（ビデオCD）など、演奏できないディスクを入れると「noCd」を表示します。

聞きたい曲から聞く

停止状態から |◀◀ または ▶▶| ボタンで希望の曲番を選び、再生/一時停止 ▶/❚❚ ボタンを押す

ちょっとこれを！

- 曲番を選択後、約10秒ほど放置すると全曲数表示に戻ります。再度、上記と同様の操作をおこなってください。

早送り、早戻し（サーチ）

演奏または一時停止中に |◀◀ または ▶▶| ボタンを押し続け、希望のところで指を離す

ちょっとこれを！

- 一時停止中にサーチした場合は、サーチ後、自動的に一時停止が解除されて演奏が始まります。
- ▶▶| ボタンを押し続けると、最終曲の最後で止まります。また、|◀◀ ボタンを押し続けると、最初の曲の頭から演奏が始まります。

曲の頭出し（スキップ）

演奏または一時停止中に |◀◀ または ▶▶| ボタンを短くポンポンと押す

ちょっとこれを！

- 一時停止中にスキップした場合は、スキップ後、自動的に一時停止が解除されて演奏が始まります。
- プログラム演奏中に |◀◀ または ▶▶| ボタンを押すと、プログラム順にスキップします。
- スキップ中は、演奏音は聞こえません。

CDを聞く

- 演奏前にくり返しまたはランダムを選んだときは、**再生/一時停止 ▶/❚❚** ボタンを押して演奏を始めます。
- 解除するには**再生モード/時刻合わせ**ボタンを押して、「REPEAT1」または「REPEAT」、「RANDOM」表示を消します。
  また、停止中に**停止 ■** ボタンを押して解除することもできます。

ちょっとこれを!

- CDを交換したときやファンクションの切り換え、電源を切/入したときは、リピート演奏とランダム演奏は取り消されます。

演奏をくり返す(リピート演奏)/順不同に聞く(ランダム演奏)

再生モード/時刻合わせボタンを押す

CDの中の1曲だけ、または全曲をくり返し演奏したり、自動的に曲順を選択して、ランダムに演奏します。

1曲だけをくり返し演奏するには

再生モード/時刻合わせボタンを1度押す

ディスプレイに「REPEAT1」表示が点灯します。

全曲をくり返し演奏するには

再生モード/時刻合わせボタンを2度押す

ディスプレイに「REPEAT」表示が点灯します。

- プログラムした曲をくり返し演奏するには、プログラムし(次のページ)、**再生モード/時刻合わせ**ボタンを押して「REPEAT」を表示させます。

順不同に演奏するには

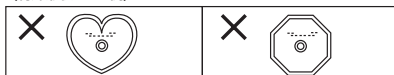
再生モード/時刻合わせボタンを3度押す

ディスプレイに「RANDOM」表示が点灯します。

- プログラムした曲をランダムに演奏することはできません。

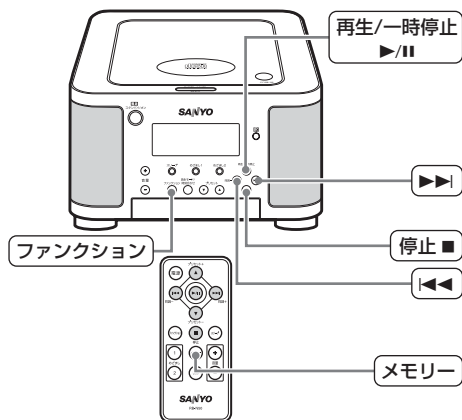
CDについてのご注意

- CDに紙やシールを貼らないでください。
  また、セロハンテープやレンタル店のラベルなどの糊がはみ出したり、剥がしたあとがあるCDは使用しないでください。CDが取り出せなくなったり、故障の原因となることがあります。
- ハート型や八角形など、特殊形状のCDは使用しないでください。故障の原因となることがあります。

(特殊形状CDの例)

- 市販のCDスタビライザは使用できません。
- こんなときに音とびを起こしますので、ご注意ください。
  - ◆ 本機に強い衝撃を与えたとき。
  - ◆ 薄い板の上など、振動しやすい場所に置いたとき。
  - ◆ CDの内容によって音とびを起こすことがあります。その場合は音量を下げてお聞きください。
- **コピーガード付きCD再生について**
  CD規格に準拠しない「コピーガード付きCD」などのディスクについては、当社としては、CD再生機器における再生の保証は致しかねます。CDを再生する際には、「CDロゴマーク(P15 "ちょっとこれを!"参照)」の有無や、パッケージの注意文をよくお読みになり、CD規格に準拠するCDであることをお確かめください。
  なお、CD規格に準拠しないCD再生時にのみ支障がある場合、詳細についてはCDの発売元にお問い合わせください。

つづく

お好みの曲を選んで聞く(プログラム演奏)

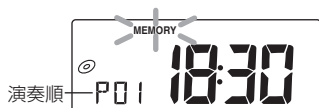
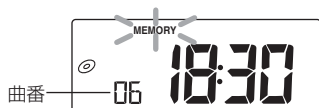
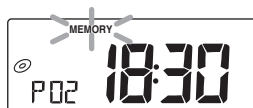
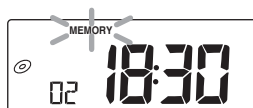
好みの曲を20ステップまで選んで演奏することができます。

例えば次のようにプログラムする場合…

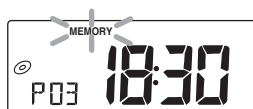
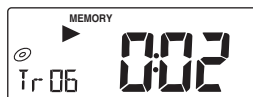
演奏順	曲番(トラックナンバー)
1番目	曲番6
2番目	曲番2

1 ファンクションボタンを押して「◎(CD)」ファンクションを選び、CDを入れる

- ディスプレイに全曲数を表示していることを確認します。

2 リモコンのメモリーボタンを押す

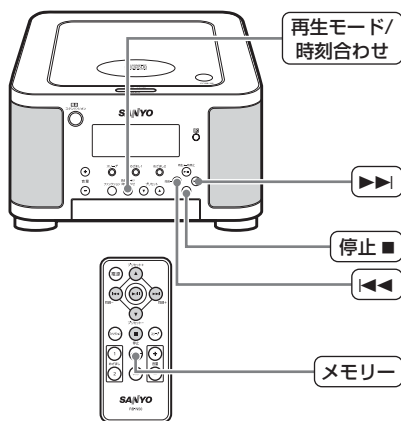
「MEMORY」表示が点滅し、演奏順1番目の表示「P01」を表示します。

3 I◄◄ または ►►I ボタンをくり返し押して、曲番「06」を選ぶ

4 リモコンのメモリーボタンを押す

5 I◄◄ または ►►I ボタンをくり返し押して、曲番「02」を選ぶ

6 リモコンのメモリーボタンを押す

7 再生/一時停止 ►/II ボタンを押す

ディスプレイに「►」、「MEMORY」表示が点灯し、プログラム演奏が始まります。プログラムした曲がすべて演奏されると停止します。

プログラム演奏を途中で止めるには

停止 ■ ボタンを押す

「MEMORY」表示が点灯したままで、そのCDに入っている曲数が表示されます。設定したプログラムは記録されています。

ちょっとこれを！

- 20番目までプログラムすると、「FUL」を表示します。21番目以上をプログラムすることはできません。
- 演奏中やCDを入れていない状態ではプログラム予約できません。

プログラムを変更するには

1 プログラム停止時(「MEMORY」表示点灯)に、リモコンのメモリーボタンをくり返し押し、変更したい演奏順の番号を表示させる

2 |◀◀ または ▶▶| ボタンで新しい曲番を選び、リモコンのメモリーボタンを押す

ご注意

- プログラムした曲と曲との間に新しい曲を追加したり、削除することはできません。
- プログラムした後、プログラムした曲番の確認はできません。

プログラムの最後に曲を追加するには

1 プログラム停止時(「MEMORY」表示点灯)に、リモコンのメモリーボタンをくり返し押し、最後の演奏順の番号を表示させる

最後の演奏順の番号を表示させる

2 |◀◀ または ▶▶| ボタンで追加したい曲番を選び、リモコンのメモリーボタンを押す

ご注意

- 20ステップまでプログラムしている場合、曲の追加はできません。

プログラムを取り消すには

プログラム停止時(「MEMORY」表示点灯)に、停止 ■ ボタンを押す

ちょっとこれを!

- CDを交換したときやファンクションを切り換えたときもプログラムは取り消されます。

プログラムをくり返し演奏する

プログラム演奏中の1曲またはプログラムした全曲をくり返し演奏することができます。

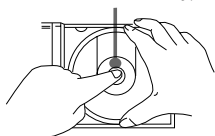
プログラム演奏中に、再生モード/時刻合わせボタンを押す

- 詳しくは、「演奏をくり返す(リピート演奏)/順不同に聞く(ランダム演奏)」 P16 をご覧ください。
- プログラムした曲をランダムに演奏することはできません。

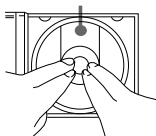
CDの取扱いと保管

ケースからの出し入れは

出し方

センターホルダーを押さえ

演奏面に触れないように
持って出す。

入れ方

印刷面を上にして…

上から押さえて入れる。

ディスクの取扱いかた

- 演奏面には手を触れないでください。

CDの保管のしかた

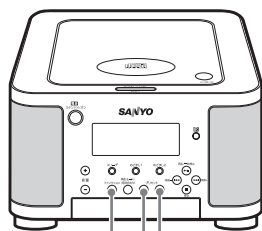
- 直射日光の当たる場所や、温度の高い場所、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- CDは必ずケースに入れて保管してください。

本機を持ち運びするときは

- CDを必ず取り出してください。
  入れたまま持ち運びすると、CDに傷をつけたり、故障の原因になります。

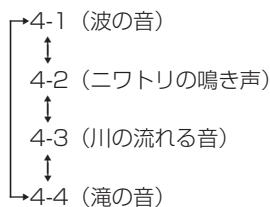
CDのお手入れのしかた

- CDについた指紋やほこりなどのよごれは、音質低下の原因となります。柔らかい布で、CDの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。
- 汚れがひどい場合は、水を含ませた柔らかい布で軽く拭き取ったあと、乾いた布でカラ拭きしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

効果音を聞く

1 ファンクションボタンを押して「(効果音)」ファンクションを選ぶ

2 プリセット ▲ または ▼ ボタンを押して、希望の効果音を選ぶ

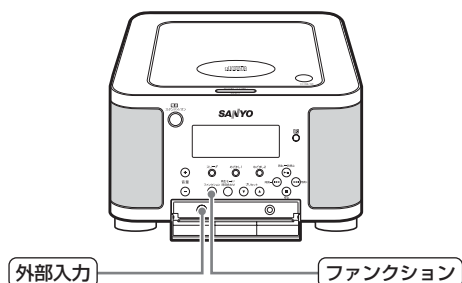
押すたびに、以下のように切り換わります。

→4-1(波の音)
↕
4-2(ニワトリの鳴き声)
↕
4-3(川の流れる音)
↕
→4-4(滝の音)

ちょっとこれを!

- ファンクションが切り換わると設定は解除され、次に「(効果音)」ファンクションを選ぶと「4-1(波の音)」で再生します。

他の機器を接続して使う

ビデオ・DVD・MDなどの音声を聞く

本機に接続したビデオデッキやMDプレーヤーなどの音声を、本機のスピーカーで楽しむことができます。

この操作は外部機器の音声を再生するときの基本操作です。

ご注意

- 本機および接続する各機器の電源を切った状態で接続してください。
- 接続コードはしっかり差し込んでください。
- 接続コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 端子用扉を開いて使用中は、扉に強い力が加わらないようにご注意ください。

1 前面の端子用扉を開けて、外部入力端子に他の機器を接続する

- 市販の接続コードや接続プラグの種類は接続する機器に合わせてご用意ください。
- 詳しくは接続する各機器の取扱説明書をご覧ください。

2 電源を入れた後、ファンクションボタンを押して「AU(外部入力)」を選ぶ

3 本機に接続した機器側(再生機器)で再生操作をする

本機のスピーカーから外部機器の音声が聞こえます。

- 音量は自動調整されませんので、本機および再生機器で調整してください。

ラジオを聞く前に

FMステレオ放送の受信について

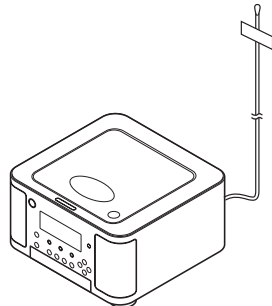
FMステレオ放送を受信すると、自動的にステレオになり、「STEREO」表示が点灯します。

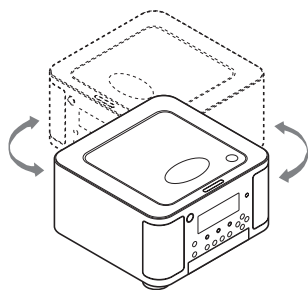
- 受信状態が悪いとステレオにならないことがあります（「STEREO」表示が消灯）。
- AMステレオ放送、FM文字放送には対応していません。

よりよい受信をするために

アンテナを調節してください。

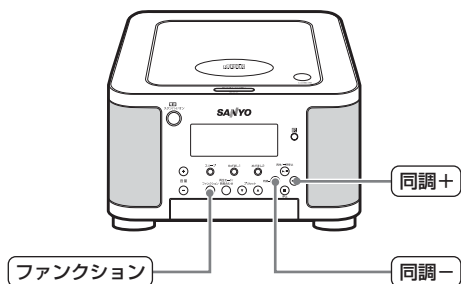
■ FM放送のとき

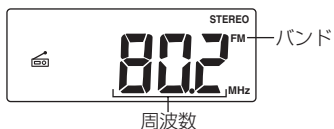
FM室内アンテナの位置を変え、できるだけまっすぐに伸ばして、最も よく聞こえる方向に向け、テープなどで壁に留めます。

■ AM放送のとき

本体の向きを変えて、もっとも よく聞こえるようにします。

ちょっとこれを！

- 近くに置いたテレビに色ズレを生じたり、本機のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本機をテレビから離してご使用ください。
- 受信状態は本機の設置場所によって変わります。

ラジオを聞く

つづく

1 ファンクションボタンを押して「FM」または「AM」ファンクションを選ぶ

希望のバンドを選びます。
前回聞いていた放送局を受信します。

2 同調＋または同調－ボタンを押して希望の放送を受信する

マニュアル(手動)選局

ボタンを短くポンポンとくり返し押します。
FM：0.1MHzステップで変わります。
(76.0 ～ 90.0MHz)
AM：9kHzステップで変わります。
(522 ～ 1629kHz)

オート(自動)スキャン選局

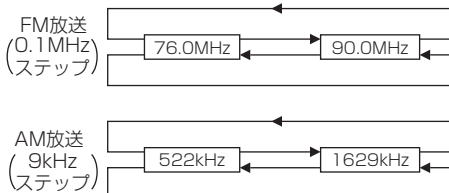
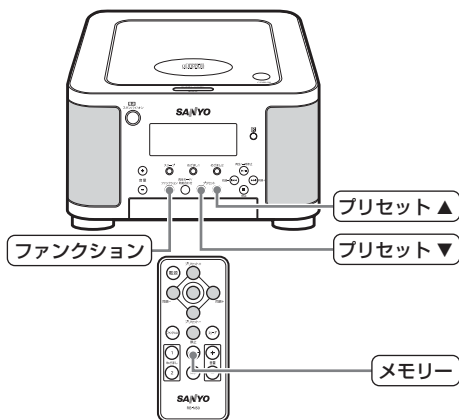
ボタンを2秒以上押して、周波数が変わり始めたら指を離します。周波数が自動的に進み、放送を受信すると自動停止します。

- ボタンを押し続けていると停止しません。
- 電波が弱く受信状態が悪い場合は、自動停止しないことがあります。
- 周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信して自動停止することがありますが、故障ではありません。

ちょっとこれを！

- 選局時、周波数は正しく合わせてください。新聞の番組覧などを利用すると便利です。

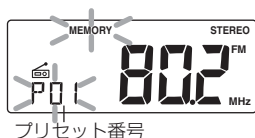
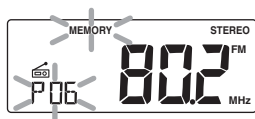
周波数(チャンネル)は次のように変わります

- 選局中、各バンドの上限、下限に達すると、周波数は各バンドの下限、上限に移ります。

ラジオを聞く

希望局をプリセットする

FM20局、AM10局までプリセットできます。

1 プリセットしたい放送を受信する P23

2 リモコンのメモリーボタンを押す

ディスプレイに「MEMORY」表示とプリセット番号が点滅します。

3 プリセット ▲ または ▼ ボタンを押してプリセット番号を選ぶ

4 リモコンのメモリーボタンを押す

5 同じバンド内で他局をプリセットする場合は、操作1～4を繰り返す

6 他のバンドでプリセットする場合は、希望のバンドに切り換えて、操作1～4を繰り返す

ちょっとこれを！

- 始めてプリセットするときは、各バンドとも、ある特定の周波数がすでにプリセットされています。
- すでに放送局がプリセットされているプリセット番号に、新しく放送局をプリセットすると、前の内容は消えます。
- プリセットの内容は電源を切っても残ります。ただし、停電や電源コードの抜き差し時にバックアップ用電池の消耗により、プリセットの内容が消えることがあります。その場合はプリセットし直してください。

プリセットした放送局を聞く

1 ファンクションボタンを押して「FM」または「AM」ファンクションを選ぶ

2 プリセット ▲ または ▼ ボタンを押して希望のプリセット番号を選ぶ

ボタンを短くポンポンとくり返し押します。「MEMORY」表示の後、FMステレオ放送を受信すると、「STEREO」を表示します。

つづく

おめざめタイマーで音楽を聞く

めざまし時計のかわりにアラーム音やCD、ラジオなどを鳴らすことができます。「めざまし1」と「めざまし2」を設定することができます。
開始時刻になると設定したファンクション、音量で演奏します。演奏は1時間経過すると自動的に停止します。
タイマーは一度設定すると、解除しない限り毎日同じ時刻に動作します。

お願い

- **前もって開始時刻などの設定内容を決めて、操作手順をよくお読みになってから設定してください。手順1～9の各操作において時間がかかると(約10秒以上経過すると何も操作しないでいると)、設定モードが解除されもとのファンクション表示に戻ります。**

準備

- タイマーを設定する前に必ず時計を現在時刻に合わせてください。また、現在時刻に誤差があるときは、正しく設定をし直してください。P12
- CDを聞くときは、CDを入れる。P14
- ラジオを聞くときは、希望の放送局をプリセット登録し P24 、登録したプリセット番号を控えておいてください。

(例)めざまし1を、朝の7:30に設定する

めざましタイマーオン時刻の設定

1 電源を切った状態で、めざまし1ボタンを約2秒以上押す

ディスプレイに前回設定しためざましタイマー時刻が表示され、「AL1」表示と「時」が点滅し、タイマーの設定モードになります。

2 |◀◀ または ▶▶| ボタン押して、時間を「7」に合わせる

3 めざまし1ボタンを押す

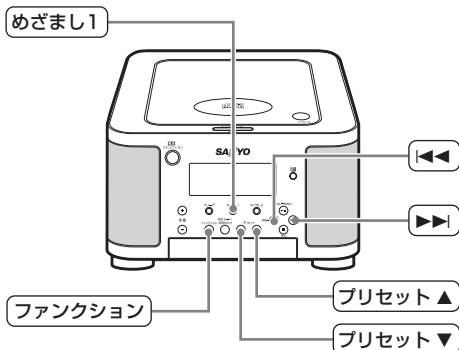
「時」が確定し、ディスプレイの「分」表示が点滅します。

4 |◀◀ または ▶▶| ボタン押して、分を「30」に合わせる

- 分表示が「59」から「00」になっても、「時」表示は繰りあがりません。

5 めざまし1ボタンを押す

めざましタイマー時刻が設定され、「🔔(アラーム音)」表示が点滅します。

タイマーを使う

ファンクションの選択

6 ファンクションボタンを押して、希望の動作ファンクションを選ぶ

■ めざまし動作させたいファンクションが「◎(CD)」のとき:

1. ファンクションボタンを押して「◎(CD)」ファンクションを選ぶ

● 希望の曲から演奏するときは、|◀◀ または ▶▶| ボタンで曲番を選びます。

2. めざまし1ボタンを押す

めざましタイマー動作ファンクションが「◎(CD)」に設定され、設定内容を表示した後もとの表示に戻ります。

3. 手順7へ進みます。

■ めざまし動作させたいファンクションが「📻 FM」または「📻 AM」のとき:

1. ファンクションボタンを押して「📻 FM」または「📻 AM」ファンクションを選ぶ

2. プリセット ▲ または ▼ ボタンを押して希望のプリセット番号を選ぶ

● あらかじめ登録したプリセット番号を控えておいてください。

3. めざまし1ボタンを押す

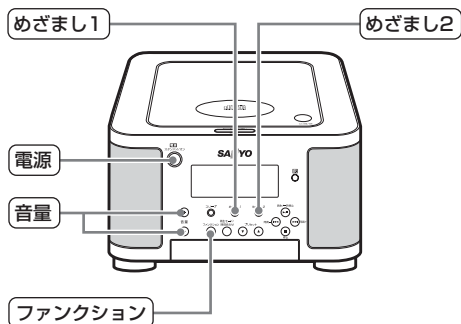
めざましタイマー動作ファンクションが「📻 FM」または「📻 AM」に設定され、設定内容を表示した後もとの表示に戻ります。

4. 手順7へ進みます。

■ めざまし動作させたいファンクションが「≋(効果音)」のとき:

1. ファンクションボタンを押して「≋(効果音)」ファンクションを選ぶ

2. プリセット ▲ または ▼ ボタンを押して希望の効果音を選ぶ

つづく

3. めざまし1ボタンを押す
めざましタイマー動作ファンクションが「(効果音)」に設定され、設定内容を表示した後もとの表示に戻ります。

4. 手順7へ進みます。

■ めざまし動作させたいファンクションが「(アラーム音)」のとき:

1. ファンクションボタンを押して「(アラーム音)」ファンクションを選ぶ

2. めざまし1ボタンを押す
めざましタイマー動作ファンクションが「(アラーム音)」に設定され、設定内容を表示した後もとの表示に戻ります。

3. 手順7へ進みます。

めざましタイマーの設定

7 めざまし1ボタンを押して「AL1 ON」を選ぶ

ディスプレイに「AL1 ON」表示が点灯し、設定内容を表示した後もとの表示に戻ります。

- 押すたびに、「ON」と「OFF(ON表示が消灯)」が切り換わります。

続けてめざましタイマー「AL2」を設定する場合

設定しない場合は、**手順10**へ進みます。

8 めざまし2ボタンを約2秒以上押す

ディスプレイに前回セットしためざましタイマー時刻が表示され、「AL2」表示と「時」が点滅し、タイマーの設定モードになります。

9 手順2～7と同様にめざましタイマー「AL2」を設定する

10 電源を入れた後、設定したファンクションで音量+または−ボタンを押して、めざましタイマー動作時の音量に設定する

ご注意

- タイマーの時刻、ファンクションを設定後、そのまま使用されても、タイマー動作への影響はありませんが、ご使用後、電源を切る直前の音量位置が、タイマー動作時の音量になります。
アラーム音以外でタイマー設定された場合は、音量位置にご注意ください。
また、毎日動作させる場合は、電源を切ってタイマー待機状態にする直前の音量位置にご注意ください。
- アラーム音の音量は設定に関係なく、自動的に「VOL 20」の音量で動作します。

聞きかた

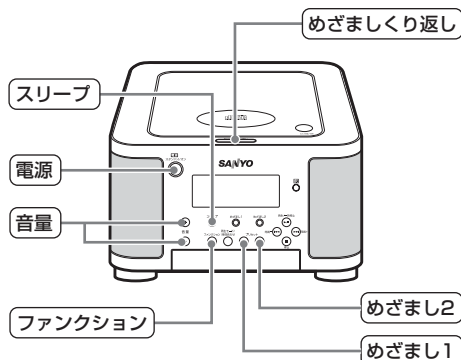
11 電源ボタンを押して電源を切る

これでめざましタイマーの待機状態になります。「AL1 ON」または「AL2 ON」が点灯したままで、設定内容と現在時刻が表示されます。

めざましタイマー動作を止めるには

「AL1」のタイマー動作を停止するにはめざまし1ボタン、「AL2」のタイマー動作を停止するにはめざまし2ボタンを押す

ちょっとこれを！

- めざましタイマー時刻になると自動的に電源が入り、設定した内容で演奏が始まります。
  演奏は1時間経過すると自動的に停止して電源が切れ、めざましタイマーの待機状態（毎日同じ動作をする）になります。
- めざましタイマーは解除しない限り、毎日同じ時刻に同じ動作をします。
- めざましタイマーで動作する音量は、タイマー待機状態にする（電源を切る）直前の音量となります。
  ただし、アラーム音の音量は設定に関係なく、自動的に「VOL 20」の音量で動作しますので、次に電源を入れたときの音量に御注意ください。
- めざまし1、めざまし2を近接した時刻で併用する場合、先に設定しためざましタイマーがアラーム音「VOL 20」で動作中に他方の別のファンクションで設定したタイマーに切りかわっても音量は「VOL 20」のまま動作します。このとき**音量**ボタンは効きません。
- めざましタイマー「AL1」と「AL2」が同じ時刻に設定されている場合は、「AL1」の設定を優先します。
- めざましタイマーを一度でも設定すると、電源を切ったときディスプレイに「AL1」または「AL2」が表示されます。めざましタイマーの待機状態のときは、同時に「ON」も表示します。
- めざましタイマー動作中は、**めざましくり返し**または**めざまし1**、**めざまし2**、**音量**ボタン以外は動作しません。

めざましタイマーの設定を解除したり、同じ内容で設定する

電源を切った状態で、「AL1」の動作を変更するときはめざまし1ボタン、「AL2」の動作を変更するときはめざまし2ボタンを押す

ディスプレイから「ON」表示を消灯すると、めざましタイマーは動作しなくなります。「ON」表示を点灯させると、めざましタイマーが設定されます。
めざましタイマーは解除されない限り、毎日動作します。

めざましタイマーの設定内容を変更する

1 **電源を切る**

2 **「AL1」の設定内容を変更するときはめざまし1ボタン、「AL2」の設定内容を変更するときはめざまし2ボタンを約2秒以上押す**

めざましタイマーの設定モードになります。

3 **P25～28 と同様の方法で、設定内容を変更する**

ご注意

- 電源が入っていても、設定した時間になるとめざましタイマーは設定されたファンクションで動作します。

スヌーズ機能を使う

目覚ましなどにめざましタイマーを使用する場合、もうしばらく寝たいときなど、一時的に演奏を止めて、約9分後に再び演奏を開始することができます。

めざましタイマー動作中に、めざましくり返しボタンを押す

ディスプレイの「ON」表示が点滅し、演奏が約9分間止まった後、再び開始します。

- **めざましくり返し**ボタンを押すたびに、この動作がくり返されます。
- めざましタイマーの演奏開始から1時間経過後に自動的に停止して電源が切れますが、スヌーズ機能を使うたびに、スヌーズ停止後、再度めざましタイマーが動作してから1時間演奏が続く動作がくり返されます。

スヌーズを止めるには

「AL1」のスヌーズ動作を停止するにはめざまし1ボタン、「AL2」のスヌーズ動作を停止するにはめざまし2ボタンを1回押す

ちょっとこれを！

- スヌーズ待機中にもう一方のめざましタイマー時刻になると、スヌーズ機能は解除されてめざましタイマーの動作になります。

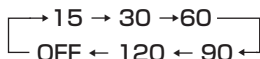
おやすみ(スリープ)タイマーを使う

おやすみ(スリープ)タイマーを設定すると、CDやラジオなどを聞きながらおやすみになれます。

- 電源が切れるまでの時間は15、30、60、90、120分の中から設定できます。

電源が入った状態でスリープボタンをくり返し押して、電源が切れるまでの時間を選ぶ

ディスプレイに「SLEEP」表示が点滅し、押すたびに、以下のように切り換わります。

→15 → 30 →60 ─┐
└ OFF ← 120 ← 90 ←┘

ご希望の時間が表示されたところでボタンを押すのをやめます。数秒後、「SLEEP」表示が点灯してもとの表示に戻り、おやすみタイマーが設定されます。

おやすみタイマーの残り時間を確認する

おやすみタイマー動作中に、スリープボタンを1回押す

ディスプレイに残り時間が表示されます。

めざましタイマーと組み合わせて使うには

めざましタイマーの開始時刻に、電源が切れているようにおやすみタイマーを設定する

ちょっとこれを！

- めざましタイマーの音量は、電源が切れるときの音量となりますので、おやすみタイマー時に音量を小さくしていると、演奏が聞こえにくくなることがあります。それを防止するために、めざましタイマーの動作ファンクションを「🔔(アラーム音)」に設定することをお勧めします。

おやすみタイマーを解除する

スリープボタンを押して、「OFF」が表示されるまで、数回押す

おやすみタイマーの設定を変更する

スリープボタンを押して、ご希望の時間が表示されるまで、数回押す

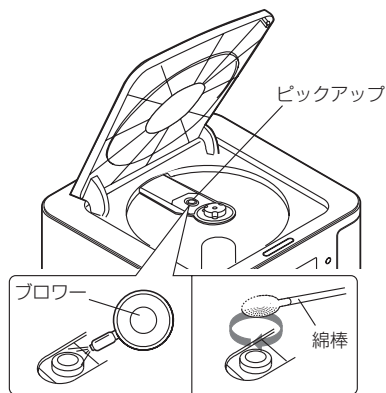
お手入れ

本体のお手入れ

キャビネットや操作パネルのよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

ピックアップ(光学レンズ)の清掃

レンズにゴミやほこりが付いて汚れますと、音とびが起きたり、演奏ができなくなる場合があります。ほこりなどは、きれいな空気を吹き付けて除去してください。取りきれない汚れやちり、ほこりが付いた場合は、市販のレンズクリーナーを綿棒につけて軽く拭き取ってください。

ご注意

- 本機の近くでヘアースプレーや加湿器などを使用しないでください。レンズがくもる原因になります。

露つき(結露)のご注意

周囲の温度が急激に変化した場合、内部の光学レンズに露(水滴)が発生することがあります。この状態では正常にCDを演奏できないことがあります。このような場合、CDを取り出し、使用される場所で約2、3時間放置した後、ご使用を開始してください。

故障？　その前にちょっとこれを

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。

故　障　？	原　　因	処　　置
音がでない	● 電源プラグがはずれている ● 音量レベルが下がっている ● ヘッドホンが差し込まれている	● プラグを確実に差し込む ● 音量を調節する ● ヘッドホンをはずす
CD プレーヤー部		
演奏がはじまらない	● CDが裏返しになっている ● CDが汚れている	● レーベル面を上にして入れる ● 清掃する
音がとぶ	● CDに大きな傷やソリがある ● 振動する場所に設置している ● レンズが汚れている	● CDをとりかえる ● 振動のない場所に設置する ● 清掃する
ラジオ部		
雑音が多く聞きづらい	● 電波の受信状態が悪い ● 電源雑音の影響を受けている ● モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている ● 選局がずれている	● 本機の設置場所を変える ● 電源コードを差し替える ● 本機を雑音源から離す ● テレビを消す ● アンテナを調節する ● 正しく選局する
その他		
リモコンで操作できない	● 電池が消耗している ● リモコンと本体の間にしゃへい物がある	● 電池を交換する ● リモコンで操作する位置をかえる
タイマーが動作しない	● 電源プラグがはずれている ● 停電などで時計が止まっている ● 時刻設定を誤っている	● プラグを確実に差し込む ● 時計を合わせる ● 正しく設定する

お願い

● 操作を受けつけないときは、本体背面のRESETボタンを10秒以上押してリセットしてください。リセット後は、時計、ラジオのプリセットメモリーも初期化されます。

● 長時間使用していますと、キャビネットの一部が多少熱くなることがありますが故障ではありません。

保証書とアフターサービス

保証書[裏表紙にあります]について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
  なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、「無料修理規定」 P39 をよくお読みください。

修理サービスについて

ご使用中に本機の調子が悪くなったときは「故障？その前にちょっとこれを」 P31 の一覧表に従って調べてください。なおらないときは、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中の修理は
  保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間経過後の修理は
  修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- あらかじめご了承いただきたいこと
  「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。

補修用性能部品の保有期間について

CDシステムの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合は

お買い上げの販売店か、お近くの「お客さまご相談窓口」 P33～36 にお問い合わせください。

- 転居される場合は
  ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合には、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答の場合は
  最寄りの三洋販売店か、または当社の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

必ずお読みください

本機やディスクなどを使用中、万一これらの不具合により再生されなかった場合、再生されなかったことによる損失の補償、または本機が使えなかったことによる付随的損害の補償については、その責任は負いかねます。
また、修理の際にデータ消去を伴う事故が発生した場合の補償についても、その責任を負いかねますのでご容赦ください。

アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください

①　**品番：**　DXD-N50
②　**購入時期**
③　**症状：**　できるだけ詳しく

お客さまご相談窓口

■ まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 <三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※ 上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)-6994-9570**へおかけください。
※ 郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日　～　金曜日　9:00 ～18:30
（7月 ～ 8月）8:45 ～19:30
土曜・日曜・祝日・当社休日　9:00 ～17:30

修理相談窓口	コールセンター	地区		電話番号
修理相談窓口	**東京コールセンター**（050-がご利用できない場合は、東京03-5302-3401へおかけください）	北海道地区		050-3116-2333
		東北地区		050-3116-2444
		関東・甲信越地区		050-3116-2222
	大阪コールセンター（050-がご利用できない場合は、大阪06-4250-8400へおかけください）	近畿地区		050-3116-2555
		中部・北陸地区	北陸	050-3116-2555
			中部	050-3116-2666 沼津地区は、050-3116-2222
		中国・四国地区	中国	050-3116-2777
			四国	050-3116-2555
		九州地区		050-3116-2888

沖縄地区	098-944-5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00 ～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日　9:00 ～17:30（日曜、祝日、当社休日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■ 上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。

また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

< 利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品･サービスに関わるご相談･お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理･監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://jp.sanyo.com をご覧ください。

持込み修理および部品についてのご相談　　**三洋電機サービス株式会社**

北 海 道 地 区

北海道	札幌サービスセンター	(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
	旭川サービスステーション	(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
	函館サービスステーション	(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
	釧路サービスステーション	(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6
	北見サービスステーション	(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14

東 北 地 区

青森県	青森サービスステーション	(017)729-3401	〒030-0141	青森市大字上野字山辺29-5
岩手県	盛岡サービスセンター	(019)623-1600	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-6
宮城県	仙台サービスセンター	(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
秋田県	秋田サービスステーション	(018)862-6551	〒011-0901	秋田市寺内イサノ93-1
山形県	山形サービスステーション	(023)641-1769	〒990-2331	山形市飯田西4-5-35
福島県	郡山サービスステーション	(024)945-6793	〒963-0107	郡山市安積3-120

関 東 ・ 甲 信 越 地 区

茨城県	水戸サービスステーション	(029)251-4125	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
	つくばサービスステーション	(029)864-4751	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3
栃木県	宇都宮サービスステーション	(028)684-2551	〒321-0151	宇都宮市西川田町53-1
群馬県	高崎サービスステーション	(027)362-1151	〒370-0004	高崎市井野町338-1
	大泉サービスステーション	(0276)63-4401	〒370-0524	邑楽郡大泉町古海541-9
埼玉県	さいたまサービスセンター	(048)778-3095	〒362-0025	上尾市上尾下780-1
	坂戸サービスステーション	(049)284-8900	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17
千葉県	千葉サービスセンター	(043)208-3800	〒260-0842	千葉市中央区南町3-7-15
	鎌ヶ谷サービスステーション	(047)441-0111	〒273-0105	鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59

東京都	武蔵野サービスセンター	(042)364-7721	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
	城東サービスステーション	(03)5697-8160	〒120-0005	足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
	城北サービスステーション	(03)5914-3413	〒174-0051	板橋区小豆沢(アズサワ) 1-23-10
	城西サービスステーション	(03)5347-0761	〒167-0032	杉並区天沼3-12-12 テック杉並
	相模原サービスステーション	(042)788-2760	〒194-0012	町田市金森851-3
神奈川県	横浜サービスセンター	(045)827-2831	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14
	京浜サービスステーション	(044)740-3530	〒211-0041	川崎市中原区下小田中5-11-21
	平塚サービスステーション	(0463)55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
新潟県	新潟サービスセンター	(025)285-2431	〒950-0951	新潟市中央区鳥屋野187-19
	長岡サービスステーション	(0258)46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-8-6

中 部・北 陸 地 区

山梨県	甲府サービスステーション	(055)226-2561	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23
富山県	富山サービスステーション	(076)422-7020	〒939-8211	富山市二口町1-13-8
石川県	金沢サービスセンター	(076)235-3310	〒920-0025	金沢市駅西本町6-6-13
福井県	福井サービスステーション	(0776)53-7134	〒910-0834	福井市丸山1-1002
長野県	松本サービスステーション	(0263)40-3411	〒390-0852	松本市島立1064-1
岐阜県	岐阜サービスステーション	(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静岡県	静岡サービスセンター	(054)236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
	沼津サービスステーション	(055)935-0501	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2
	浜松サービスステーション	(053)461-8685	〒430-0812	浜松市南区本郷町123
愛知県	名古屋サービスセンター	(052)485-3620	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1
	岡崎サービスステーション	(0564)23-3418	〒444-0009	岡崎市小呂町字2-30
三重県	津サービスステーション	(059)236-5195	〒514-0111	津市一身田平野285-2

近 畿 地 区

滋賀県	滋賀サービスステーション	(077)514-2221	〒524-0021	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟
京都府	京都サービスセンター	(075)672-0877	〒601-8135	京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル
	福知山サービスステーション	(0773)24-3405	〒620-0062	福知山市和久市町290 和久市岩堀ビル2階
大阪府	大阪サービスセンター	(06)6992-6235	〒570-0086	守口市竹町4-13
	大阪南サービスステーション	(06)6761-4600	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F
	大阪東サービスステーション	(072)965-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
	阪和サービスステーション	(072)258-5001	〒591-8025	堺市北区長曽根町3068-5
兵庫県	神戸サービスセンター	(078)651-3951	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
	阪神サービスステーション	(06)6432-3401	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6
	姫路サービスステーション	(079)282-7892	〒670-0943	姫路市市之郷町1-9
	淡路サービスステーション	(0799)42-6015	〒656-0478	南あわじ市市福永536-1
奈良県	奈良サービスステーション	(0744)22-7888	〒634-0817	橿原市寺田町113-1
和歌山県	和歌山サービスステーション	(073)473-7112	〒640-8301	和歌山市岩橋1636-1

参考

お客さまご相談窓口

中 国 地 区

鳥取県	鳥取サービスステーション	(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107
島根県	松江サービスステーション	(0852)23-1183	〒690-0044	松江市浜乃木2-15-3
岡山県	岡山サービスセンター	(086)245-1634	〒700-0973	岡山市下中野703-101
広島県	広島サービスセンター	(082)279-0170	〒733-0833	広島市西区商工センター4-9-9 協和ビル
	福山サービスステーション	(084)954-4101	〒721-0952	福山市曙町4-22-10
山口県	山口サービスステーション	(083)973-3391	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6

四 国 地 区

徳島県	徳島サービスステーション	(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町 笹木野字八北開拓189-1
香川県	高松サービスセンター	(087)843-1840	〒761-0101	高松市春日町字片田1657-1
愛媛県	松山サービスステーション	(089)979-3486	〒799-2655	松山市馬木町2057
	四国中央サービスステーション	(0896)23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川2-732-4
高知県	高知サービスステーション	(088)885-3411	〒781-8121	高知市葛島2-8-9

九 州 地 区

福岡県	福岡サービスセンター	(092)441-2541	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-6-23
	北九州サービスステーション	(093)521-5286	〒802-0004	北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
	久留米サービスステーション	(0942)37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18
長崎県	長崎サービスステーション	(095)813-3545	〒851-0101	長崎市古賀町1006-5
	佐世保サービスステーション	(0956)31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1
熊本県	熊本サービスセンター	(096)388-3434	〒861-8045	熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内
大分県	大分サービスステーション	(097)543-3454	〒870-0829	大分市椎迫5-6
宮崎県	宮崎サービスステーション	(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎市大橋3-224
鹿児島県	鹿児島サービスステーション	(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島市東郡元町12-14

沖 縄 地 区

沖縄県	沖縄三洋販売株式会社サービス部	(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

(110509S)

☆ 住所･電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

仕様

CD プレーヤー部

チャンネル数	2 チャンネル ステレオ
サンプリング周波数	44.1kHz
ピックアップ	半導体レーザー（波長 790nm）
ワウ・フラッター	測定限界以下
周波数範囲	20～20,000Hz

ラジオ部

受信周波数	AM：522～1,629kHz FM：76～90MHz

共通部

出力	1W + 1W(JEITA/AC)
スピーカー	3.5cm コーン型 8Ω×2
入力端子	外部入力端子　3.5φ ステレオミニジャック×1
出力端子	ヘッドホン端子　3.5φ ステレオミニジャック×1 32Ω
電源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	10W (待機消費電力 約1.7W)
外形寸法	185(幅)×101(高さ)×175(奥行)mm
質量	約1.6kg
付属品	リモコン（CR2025リチウム電池入）、 バックアップ用CR2025リチウム電池（本体背面に入っています）、 取扱説明書（保証書付）

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ホ. 本書の提示がない場合。
   ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ト. 消耗品の交換・仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客さまの負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

● 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証書とアフターサービス」P32 をご覧ください。

総合相談窓口

家電製品についての全般的なご相談は、下記の「総合相談窓口」へお問い合わせください。

相談受付時間

(365日) 9:00～18:30

総合相談窓口

050-3116-3434

※ 上記番号をご利用できない場合は、
大阪(06)6994-9570におかけください。

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または33～36ページのお客さま修理相談窓口にお問い合わせください。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検を !	
	このような症状はありませんか?	● 電源コードやプラグが異常に熱い ● コゲくさい臭いがする ● 電源コードに深いキズや変形がある ● その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

8601DN5000011
(JP2)

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒574-8534 大阪府大東市三洋町1番1号